

**製品名: BMI1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02916**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.51mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 37 kDa; Observed MW: 43 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	BMI1
別名	BMI1; PCGF4; RNF51; Polycomb complex protein BMI-1; Polycomb group RING finger protein 4; RING finger protein 51
遺伝子 ID	100532731
SwissProt ID	P35226
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

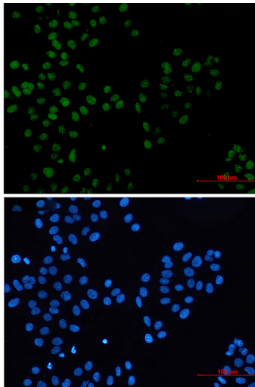
**背景**

ポリコムグループ (PcG) タンパク質は、細胞系統の特定、細胞死、細胞周期停止を促進する遺伝子のサイレンシング状態を維持することにより、細胞のアイデンティティ維持、幹細胞の自己複製、細胞周期制御、そして腫瘍形成に寄与します。PcG タンパク質は2つの複合体として存在し、エピジェネティックなクロマチン修飾を介して長期的な遺伝子サイレンシングを維持するために協力します。最初の複合体である EED-EZH2 は、DNA 結合転写因子によって遺伝子にリクルートされ、ヒストン H3 の Lys27 をメチル化します。

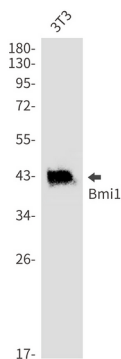
## 研究分野

細胞生物学

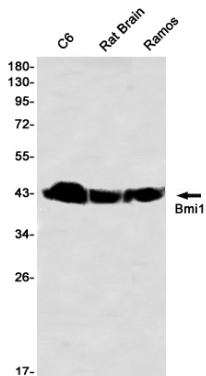
## 画像データ



BMI1 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の BMI1 (緑) の免疫細胞化学分析。



Bmi1 抗体を使用した 3T3 溶解物中の Bmi1 のウェスタンプロット分析。



C6、ラット脳、Ramos ライセート中の Bmi1 抗体を用いたウェスタンプロット分析